

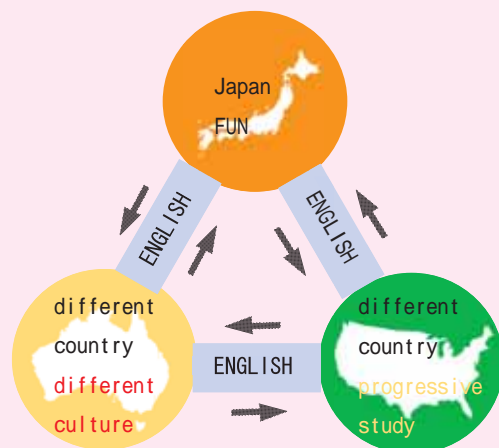
International Student Exchange

Minoru Ito, Chiaki Nishikawa, Makoto Nabeuchi

purpose and goal

We are aiming at establishing a connection between FUN and overseas as a part of "FUN in the Real World". As one goal of this theme, we are working on building up a studying abroad system in FUN.

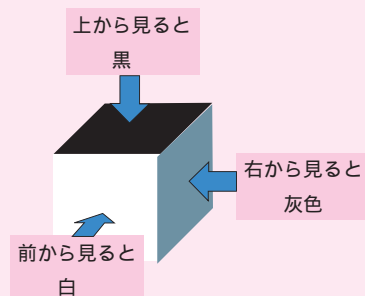
1. Why studying abroad?



- 英語が国際語として広まってきている今、英語を使えば、英語圏以外の人々とも交流を持つことができる。研究者にとっては、それはとても貴重かつ重要なことである。留学によって効率よく英語を学ぶことができる。

- 留学によって海外の先進的な研究を学ぶことができる。

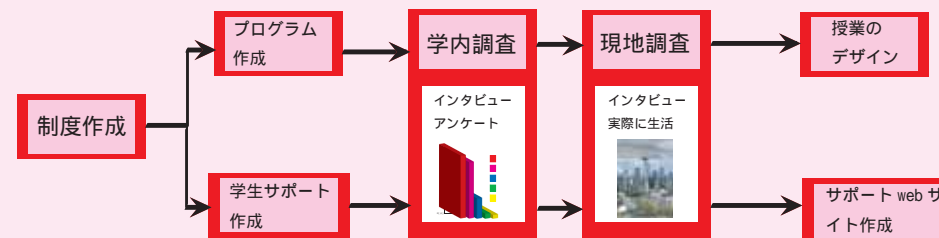
- 異文化に対する理解を深め、国際化社会に対応できるようになる。



- 物事には色々な見方がある。異なる環境に身を置けば、自分とは異なる視点の存在を知り、学ぶことができる。それによって、視野を広げることができる。

* 例：イラク戦争で、善い事をするためにイラクへ行ったはずの自衛隊があまり歓迎されない

2. Flow of the work



3. Results

授業計画案

	担当年次	1. 講義内容
開講時期		留学前に必要な知識や技術に関する講義
単位数		コミュニケーションの講義
担当教員		グループワーク
	2. 講義計画	ワシントン大学での授業案
		グループワーク
	3. 成績評価	グループワークに必要な英語、技術、専門知識の講義

留学情報 web サイト



留学に関する総合サイト
プログラム紹介
留学先紹介
留学プロセス
体験談
受け入れについて

4. Problems in the future

制度整備

プログラムの整備
プログラムをより本学生、さらには、函館市民が参加しやすいものにする。
プログラムの増加
サポートの整備
奨学金
語学力向上
受け入れ態勢の整備

学生の意識向上

体験談を伝える場
留学経験者の体験を他学生に聞いてもらい、留学への理解を深めるとともに、関心を持ってもらう。
留学情報の提供
学生が留学に関する情報を手に入れやすくして、情報に触れる機会を増やし、関心を持ってもらう。

留学サイト管理

留学情報 web サイトの管理
サイト運営の引き継ぎ